

10月スタート

# 年金生活者 支援給付金制度

問 給付金専用ダイヤル 0570(05)4092(ナビダイヤル)  
佐原年金事務所 0478(54)1442



年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入や所得が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。受け取りには請求書の提出が必要です。詳しくは給付金専用ダイヤルか年金事務所へお問い合わせください。



## 対象

- ① 老齢基礎年金を受給している人でア～ウをすべて満たす人
  - ア. 65歳以上
  - イ. 世帯員全員の市町村民税が非課税
  - ウ. 前年の年金収入とその他の所得の合計が87万9,300円以下
- ② 障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している人で、前年の所得が462万1,000円以下

## 請求 手続

- ▶ 平成31年4月1日以前から年金を受給している人  
対象者には9月上旬から順次日本年金機構から案内が届きます。同封のはがきに記入し提出してください。
- ▶ 平成31年4月2日以降に年金を受給しはじめる人  
年金の請求手続きと併せて年金事務所か市役所（保険年金室 ☎24-8956）で手続きをしてください。

## 市長コラム 59

### 【洋上風力の 有望な区域に選定】

銚子市長 越川 信一

域）は、これまで海域利用の明確なルールがなかったが、今年4月に「再エネ海域利用法」が施行。国が公募で選定した洋上風力発電事業者には、最大30年間の海域の占有が認められ、洋上風力発電の推進に大きな弾みがつくことになった。

経済産業省と国土交通省は、国のエネルギー政策の大きな流れとなる「洋上風力発電」の促進区域指定に向けて、「銚子市沖」を候補地（有望な区域）として選定。

今後、促進区域の指定に向けて、漁業者や自治体などが参加する国の協議会が設置され、風況や地質の調査を実施。各種調整などが整えば、年度内にも「促進区域」として指定されることになる。各

都道府県の情報提供をもとに「有望な区域」として選定されたのは、「銚子市沖」「能代市、三種町及び男鹿市沖（秋田県）」「由利本荘市沖（秋田県）」「五島市沖（長崎県）」の4か所。

銚子市が洋上風力発電の実現をめざす一般海域（漁港区域、港湾区域などを除く海



これまで繰り返し述べてきたように、銚子市が目指すのは「漁業と共生する洋上風力発電」の実現だ。魚礁としての活用や漁業振興策を十分に図ること。合わせて休眠状態となっている名洗港をメンテナンスのための港湾として活用し、将来的には洋上風力の拠点港湾とすることも要望し、地域経済への波及効果をめざしていきたい。